



青少年創造性開発育成事業

# 報告書2024

Annual Report 2024 Promotion of  
Young People's Creativity



## 目 次

ご挨拶 .....	1
巻頭メッセージ .....	2
少年少女発明クラブ .....	4
第83回全日本学生児童発明くふう展 .....	12
第47回未来の科学の夢絵画展 .....	14
第83回全日本学生児童発明くふう展 第47回未来の科学の夢絵画展 合同展覧会開催 .....	15
第12回全国少年少女チャレンジ創造コンテスト .....	16
青少年創造性開発育成海外交流 .....	18
全国の少年少女発明クラブ一覧 .....	22
メディア掲載 .....	26



公益社団法人発明協会  
会長 内山田 竹志

日頃より当協会の青少年創造性開発育成事業にご理解とご協賛を賜り、誠にありがとうございます。

2024年度におきましても全国各地で青少年の創造性育成に関する様々な事業を実施いたしましたので、本書をもって報告いたします。

2024年に少年少女発明クラブは事業開始から50周年という大きな節目を迎えました。この間、発明クラブは子どもたちにモノづくりの楽しさと発明工夫することの重要性を伝え、彼らの創造性を育む場として成長してきました。次の50年に向けて、今後、発明クラブがどのように対応していくべきか、次世代にとってより魅力的で有意義な活動の場となるかを考えることが、私たちに課せられた使命だと思っております。

「全日本学生児童発明くふう展」表彰式には、常陸宮妃殿下の御臨席を賜り、恩賜記念賞を授与いただくという栄誉に浴しました。表彰式の翌日には「未来の科学の夢絵画展」と合同で展覧会を開催し、春休みということもあり、たくさんの方々に子どもたちの独創性あふれる作品をご覧いただくことができました。

「全国少年少女チャレンジ創造コンテスト」は、昨年度に引き続き愛知県で開催され、規模を拡大して10のワークショップや工作ショーも併催されるなど、大いに盛り上がりを見せました。新ルール導入後2回目の開催となった今回は、どの作品にも自由で伸び伸びとした発想や、観客を楽しませる工夫が随所に見られました。

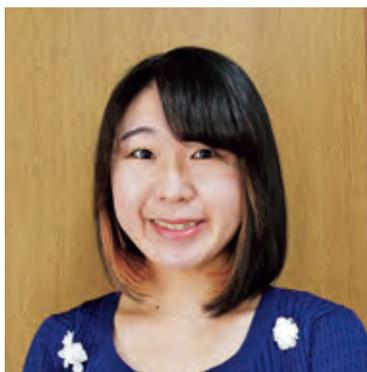
5年ぶりに現地（台湾）での開催となった「世界青少年発明工夫展」は、11ヶ国・地域から144作品の参加があり、会場は熱気にあふれておりました。日本代表として参加した青少年9名にとっては、各国の参加者との交流を通じて国際的な視野を広げるとともに、コミュニケーションやプレゼンテーションの重要性を実感する貴重な機会になったと思います。また、本年8月には、当協会創立120周年記念事業及び少年少女発明クラブ50周年の一環として本世界展を大阪・関西万博会場で実施する予定です。多くの子どもたちがグローバルに視野を広げ、クリエイティブな感性を養う機会となることを期待しています。

本報告書ではこれら事業を詳しくご紹介しておりますので、ご一読いただければ幸いです。今後とも変わらぬご理解とご協賛を賜りますようお願い申し上げます。



- ◆総 裁 常陸宮殿下
- ◆会 長 内山田 竹志（トヨタ自動車株式会社 Executive Fellow）
- ◆目 的 発明の奨励、青少年の創造性開発育成、知的財産権制度の普及啓発等を行うことにより、科学技術の振興を図り、もって我が国経済の発展に寄与することを目的とする。
- ◆事 業 (1) 発明奨励振興事業  
(2) 青少年創造性開発育成事業  
(3) 知的財産権制度普及等事業

## 巻頭メッセージ



### トキメキから見つけたモノづくりの魅力

株式会社デンソー  
よねやま ことみ  
米山 琴美さん

刈谷少年少女発明クラブOG  
在籍期間:2008年(小2)~2016年(中3)  
中学卒業後、デンソー工業学園(工高課程)に入学。  
在学中は手仕上げ職種を専攻し主に金型分野について習学。  
卒業後は株式会社デンソーで金型の開発から量産を担う部署にて試作開発に従事。

#### ■発明クラブでの思い出

私が幼い頃、祖父が手作りのおもちゃをよく作ってくれました。キラキラした不思議なおもちゃたちにトキメキを感じ、自然と「私もこんなおもちゃが作れるようになりたい!」と夢を抱き、発明クラブに入会しました。

自分の作りたいものを想像し、先生と相談しながら図面を書く。どの材料がどれだけいるのかリストアップしてトライ&エラーを繰り返しながら形にしていく。そして数ヶ月かけて完成させた作品を仲間たちの前で発表する。今思えば、とても贅沢な環境でハイレベルなモノづくりの仕組みを教わっていたんだと感じます。学校では出会えない友達もたくさんでき、高い技術を持った先生方と一緒に好きなものを好きなように作らせてもらえる発明クラブは当時の私にとって、とても大切な居場所でした。

そんな発明クラブで過ごした8年間、一番印象に残っている思い出はなんと言ってもOM(オデッセイ・オブ・ザ・マインド)世界大会で優勝を勝ち取ったことです。準備から当日の事まで今でも鮮明に覚えています。毎週のように夜遅くまでメンバー達と準備を進め、挑んだ世界大会という大きな舞台で予想もしていなかった良い結果を出せた達成感は大きな自信となりました。



2014年OM世界大会優勝! 2列目の左から2番目が米山さん

また、悔しい思いをした全国少年少女チャレンジ創造コンテストへの挑戦も自身の成長に繋がりました。女子3人組で挑んだ全国大会で、愛知県の魅力をアピールすべく用意したからくりパフォーマンスが当日作動せず悔しい結果となりました。しかし失敗に対して「終わったことを落ち込んで仕方がない、次失敗しないために改善策を考えよう」と前向きな話し合いをすることで次の挑戦に挑むことができました。発明クラブの自由な環境が、失敗に対する恐怖心をなくし柔軟な改善力を育ててくれたのだと思います。

これら数多くの経験から学んだことが今の私の仕事に対する原動力になっています。



2013年 第4回チャレコン全国大会銅メダル。  
1番目右が米山さん

#### ■発明クラブで学んだこと

##### 「モノづくりの楽しさ」

発明クラブでは自分の発想を否定されたことがありません。

恵まれた設備と知識豊富な指導員の下で「こんなものを作りたい」と自由な発想を形にできる環境のおかげで、モノづくりの楽しさを知りエンジニアという夢を持つことができました。より高度な技術・技能を学ぶためデンソー工業学園に入学し、現在は自動車部品業界としては世界 No.2 の売り上げ

を誇り国内最大手である株式会社デンソーに勤めています。デンソーが世界に誇る金型分野の開発試作業務に携わり、「人にとって大切なものを創り上げ、磨き続ける」というブランドスローガンを掲げるデンソー、その最先端で活躍できていることは私の誇りです。

世の中にないものを生み出すことはトライ&エラーの繰り返し。その先にある達成感がモノづくりの最大の魅力です。

### 【目標設定】

発明クラブでは各種アイデアコンテストに加えて、OM世界大会・知恵と技こども競技大会・全国少年少女チャレンジ創造コンテストとたくさんのチャンスがありました。モノを生み出すだけでなく、アイデアを競う・人前に立つ・チームで協力して物事を成し遂げるなど様々なシチュエーションを実際に経験することで、自分の強みと弱みを知ることができました。縁の下の力持ち役が私には向いており、一つのことを極めることが得意でした。

自己分析をすることで、やりたいことや目標を明確に持つことができモチベーションに繋がります。現在の会社生活でも「世界で活躍するエンジニアになりたい」という高い目標を掲げて視野を広げるべく自分の業務以外にも興味を持って勉強を続けています。



クラブ活動中。右上が米山さん

### 【人との関わり方・仲間の作り方】

玄関では大きな声で挨拶をする。来た時よりも綺麗な状態にする。ムダを生み出さない。先生の話は最後まで聞く。大きな返事をする。何かしてもらったらありがとうございますと言う。仲間が困っていたら助ける。当たり前のことを当たり前に行えるのは厳しい指導のおかげです。当時、20分ですら座って先生の話が聞けなかった同級生が、1年間発明クラブに通うことで3時間の授業を受けられるようになりました。今思えば、時間をかけて生徒一人一人

と向き合い、寄り添ってもらえる教育環境はとても贅沢でした。

また、指導員の多くは、自分の祖父と同じ年代です。幼い頃から、人生経験豊かな大人と密に関わることで同じ目線に立って話し合いができることは、大人慣れできる良い機会だったと感じます。職場も同様に親世代の方々と同じ目標に向かって一緒に活動しなければなりません。物怖じせず自分の意見を伝えられるのは、当時の経験が活かしている証拠です。「まずは皆と仲良くする」これは私が働く上で大切にしていることです。困った時に助けてくれるのは仲間です。夢を叶える手助けをしてくれるのも仲間です。知恵を出し合うモノづくりは仲間作りからだと考えます。

モノづくりの楽しさはもちろん、学校ではなかなか教えてもらえないけれど社会で必要なスキルを実際に体験しながら自然と身につけることができました。これら全ての教養は私の財産です。

### ■現在の仕事内容

量産性が必要な自動車部品において品質とコストを支える金型技術は必要不可欠です。近年の高精度な部品を作るためにはより繊細で超高精度な金型品質が求められます。そんな自動車部品には欠かせない金型の開発～生産までを担う大きな部隊に所属し、私は世の中に出ていない金型工法を生み出す「試作開発」に携わっています。私の周りには社内外秘情報が溢れており、日々技術者と技能者がトライ&エラーを繰り返しながら改善を重ね、より良いものを作り出すために知識を集結させています。まさに発明クラブで身につけたことを存分に発揮できる環境にいるのです。好きなことを仕事にできている喜びとやりがいを感じながら業務に励んでいます。

### ■青少年創造性育成の重要性

私は現在に至るまで、幼い頃に感じたトキメキを信じて一直線に進んできました。子どもの頃は自由が許されます。たくさん挑戦してたくさん失敗してまた立ち上がって身につけた知識と経験をぜひ自分の強みにしてもらいたいです。

自分の「なりたい」「やりたい」を叶えられるのは自分自身です。子どもたちには純粋な心で感じたトキメキを忘れずぜひ自分を信じて突き進んでほしいです。これからも枠に捉われない柔軟な発想を持つ子どもたちの活躍できる場がどんどん増えることを願います。そしてそんな環境を支える私たち大人も幼い頃に感じたトキメキを大切にできますように…。

# 少年少女発明クラブ

少年少女発明クラブは、発明協会創立 70 周年の記念事業の一環として 1974 年にスタートし、2024 年に 50 周年を迎えました。初年度は僅か 2 か所でスタートした本事業も、現在では 200 超のクラブを数えるまでになり、全国で活動が展開されています。



この事業は、競輪の補助金を受けて開催しました。

発明クラブは事業開始から 50 周年という大きな節目を迎えました。この 50 年の間、発明クラブでは子どもたちに「モノづくり」の楽しさを伝え、彼らの創造力を育む場として成長してきました。社会の変化とともに、子どもたちに求められる技能や知識も多様化し、進化し続けています。

今年度は、全国 211 か所、約 9,000 名の子どもたちと約 2,500 名の指導員が活動しました（2024 年度末実績）。発明クラブで子どもたちは自由に発想し、主体的に学びながら活動を行っております。

活動場所は、科学館、公民館、児童館など地域の施設で、企業の開発者や教員経験者、現役学生など多方面の方々が指導員として参加し、活動を支援いただいています。

こうした環境の中、発明クラブの子どもたちは、色々な素材や部品、昔ながらの道具から最新の装置に触れ、作品作りを通してモノづくりの楽しさや時に苦勞を体験し、自由な発想力と創造力を培っています。

## (1) 発明クラブの活動事例



電子工作



木工工作



実験



プログラミング

## (2) 発明クラブへの3Dプリンターやプログラミングキットの導入補助

発明クラブ 50 周年記念事業の一環として、モノづくりの促進やクラブ活動のさらなる充実と次世代機器の積極的導入を目的に、希望する発明クラブに対し、3D プリンターやプログラミングキットの導入に対する支援を実施しました。

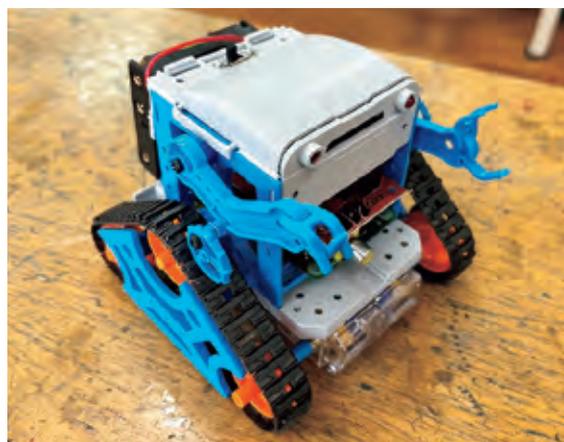
### ①3Dプリンターの導入補助

補助対象クラブ数：10クラブ



### ②プログラミングキット（こどもパソコン「IchigoJam」）の導入補助

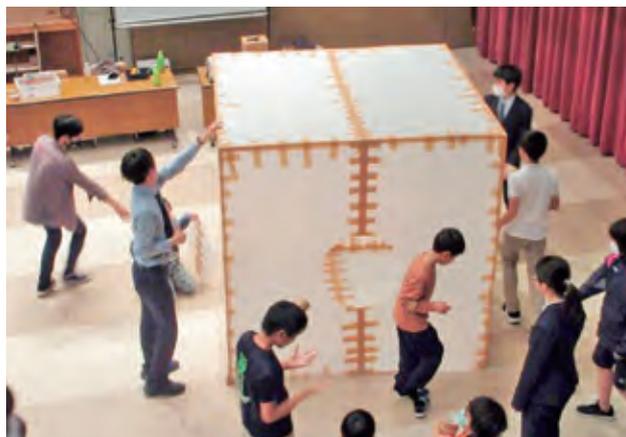
補助対象クラブ数：31クラブ



## (3) 公開教室の開催

誰でも発明クラブを体験できる「公開教室」を開催しました。たくさんの地域の子どもたちが科学実験やワークショップを通じて科学やモノづくりの楽しさを体験しました。

- ・実施回数：延べ63回（昨年度：59回）
- ・参加人数：延べ約4,600名  
（昨年度：約3,800名）



「巨大空気砲を作ろう」荒尾クラブ（熊本）

# 少年少女発明クラブ

## (4) 全国会議の開催

### ～50周年を記念して、今後の発明クラブのあり方を議論しました～

本発明クラブの円滑かつ効果的な運営を図るため、発明クラブの運営活動に関する諸事項に関し意見の交換を行うとともに、指導方法等についての研修の場として「第 87 回全国少年少女発明クラブ全国会議」を開催しました。

今年は、指導員表彰の他、発明クラブ 50 周年を記念して、設立 50 年目の刈谷クラブと千葉市クラブに感謝状の贈呈、特別講演、パネルディスカッション、懇親会と、たいへん充実した会議となりました。

### 特別講演

#### 「発見には幸運が、発明には知力が必要である」

ノーベル化学賞受賞者 野依 良治 先生

【会期】 2024年9月17日(火) 13:45～16:00

【会場】 AP新橋 3階Aルーム(東京都港区)



人類社会の持続のためには、「社会総がかり」で子どもたちの知性を育てることが必要であると語られました。



指導員表彰の受賞者と刈谷クラブ、千葉市クラブの会長の記念撮影

### パネル

### ディスカッション

#### 「発明クラブの持続的発展と地域連携の重要性」



モデレーター **岡田 努** 氏 (福島大学 共生システム理工学類・教授)

パネリスト **塩野 裕志** 氏 (さいたま市クラブOB(現指導員))

**多田 成寿** 氏 (北見クラブ専任指導員・企画運営委員)

**上田さおり** 氏 (平川市クラブ指導員兼事務局)

**枝木 東海** 氏 (由布市クラブ副会長)

発明クラブの将来を見据え、複合的な学びの場としての意義や指導員の確保、魅力的なプログラムの企画、そして地域企業との連携強化について活発に議論しました。その結果、クラブをブランド化し、時代のニーズに合った活動を展開することが、長期的な発展につながるとの認識を共有しました。



## (5) 50周年記念動画

発明クラブの成り立ち、50年の歴史として全国会議やクラブニュースや創作展の紹介等を紹介しました。設立50年目である刈谷クラブと千葉県クラブの会長やクラブ員、卒業生のメッセージ等も収めました。「はつめいキッズ」ウェブサイトでも公開中です。

### (1) 創設時の紹介



1974年 松下元会長と井深会長



発明クラブ全国会議(1975年開始)



発明クラブニュース(1979年創刊)



発明クラブ創作展(1987年～)  
2009年和歌山県開催 両殿下御成り

### (2) 創立50年目のクラブ紹介



刈谷クラブ 山下博久会長



千葉県クラブ 山本喜也会長

### (3) 発明クラブOBインタビュー



さいたま市クラブOB 塩野裕志さん



# 少年少女発明クラブ

## (6) 日本弁理士会による出前授業

日本弁理士会様による少年少女発明クラブ向け「知財授業」を全国各地で開催しました。

難しい知財に興味をもってもらえるよう、発明を題材とした寸劇を行い、弁理士さんと発明クラブの指導員が怪人役や博士役となって「特許権」や「弁理士」の役割について説明し、会場を大いに盛り上げました。また、電子紙芝居や工作教室、知財クイズなども取り入れ、多くのクラブ員が楽しみながら知的財産の重要性を学ぶことができ、大変好評を博しました。

- ・実施クラブ数：19クラブ（昨年度：23クラブ）
- ・参加人数：328名（昨年度：387名）



## (7) 新クラブ発足

当年度は、新たに八尾（大阪）、菊池市（熊本）、かむろもがみ（山形）の3つのクラブが発足しました。どのクラブも開講日からさっそくモノづくりに挑戦しました。

（参考：過去3年の新設クラブ）

2023年度：尾花沢・大石田（山形）、  
知多市（愛知）、  
南さつま市（鹿児島）

2022年度：さがえ（山形）、静岡市（静岡）、  
こまき（愛知）

2021年度：武豊町（愛知）



大阪府 八尾少年少女発明クラブ  
(4月1日発足)



熊本県 菊池市少年少女発明クラブ  
(4月1日発足)



山形県 かむろもがみ少年少女発明クラブ  
(9月25日発足)

## (8) さまざまな場で活動する発明クラブ員

発明クラブでの創作活動にとどまらず、他団体のコンテストに出場し、成果を上げたクラブ員もいました。



(WIPOウェブサイトより)

### ① Show and Tell プレゼンテーションコンテスト

主催：WIPO 日本事務所

「イノベーション・クリエイションの素晴らしさを、あなたの言葉で」をテーマに、小学生から大学生までがプレゼンテーションで競うコンテストです。

金賞：刈谷少年少女発明クラブ 佐々木 大河さん

ファイナリスト：高崎少年少女発明クラブ 久保 晃市さん

### ② 第55回市村アイデア賞

主催：公益財団法人市村清新技術財団 後援：文部科学省 他

次代をになう小・中学生の発明や工夫の力を育てその優れたものに対し、表彰、奨学金を交付し、科学への追及、創造への意欲を高めるよう育成する事業です。

審査委員長特別賞：豊田少年少女発明クラブ 板倉 由征さん

科学技術館館長賞：豊田少年少女発明クラブ 木下 弓子さん

市村アイデア記念賞：刈谷少年少女発明クラブ 井出 将嗣さん、  
豊田少年少女発明クラブ 竹原 壮志朗さん

## (9) 指導員表彰

全国の少年少女発明クラブにおいて、10年以上指導員として携わっていただいている41クラブ60名の方を表彰しました。



青森県  
八戸市少年少女発明クラブ

おんが あきこ  
恩賀 晶子 先生

小3から中3まで最長7年間、子どもたちの日々の成長を近くで見られることがやりがいです。継続クラブ員が多いこと、修了生が「自分の原点は発明クラブ」とボランティアに来てくれることが誇りです。子どもたちに「発明は夢と優しさから生まれること」を伝え続けながら、これからも魅力ある発明クラブであるよう努力を続けたいと思います。



高知県  
南国市少年少女発明クラブ

まつおか としひろ  
松岡 俊宏 先生

機械や器具を操作する際のいきいきとした表情や、常に創意工夫を加え、自分独自のモノを考えだそうと意気込む子どもたちの姿を見たとき、指導員を続けてきたことへの感謝と喜びを感じます。ひとりでも多くの子どもの、自らのアイデアを具現化する体験を通じて達成感をもってもらうと共に、科学やモノづくりへの憧憬の念を抱いてもらいたい。そのためにも、これまでと同様、諸先輩方の力をお借りし、地道に取り組んでいきたいと思っています。

## 少年少女発明クラブ

# はつめいクラブ センパイ図鑑

発明クラブ卒業生たちの、  
現在の活躍をご紹介します。

### 夢中になれることを楽しんで！

町田市少年少女発明クラブ(東京都) <sup>ためがい ひろき</sup> 爲ヶ井 大樹さん(22歳)  
小学3年～中学3年まで在籍。現在は大学院で人工知能の研究をしながら、準指導員として活躍中。

#### 発明クラブと私

発明クラブには母の紹介で参加しました。説明書を読まずに失敗を繰り返し、指導員の先生からは優しく諭していただく子どもでした。中学2年の冬、第6回チャレコン全国大会では金賞を受賞し、約半年という長期間にわたり試行錯誤を繰り返した結果が報われた瞬間でした。

クラブを卒業後も進学しながら準指導員としてクラブの運営に携わりました。クラブ在籍時は自分が楽しいことに夢中でしたが、運営側になったことで視点が変わり、私たちが楽しめるように工夫され環境が整えられていたことに気づきました。そして2023年、第11回チャレコン全国大会に審判として再び参加しました。8年ぶりでも変わらず、機体の調整や競技に夢中になる選手たちの姿に当時の記憶が蘇りました。

#### 後輩へのメッセージ

発明クラブでは好きなことを楽しみ、気になったら何でも試してみてください。失敗しても良いです。いつかそれが経験や思い出となり役立つ日が来るでしょう。皆さんの強みは指導員や大人にはできない特別な発想ができることです。あなたが誰でも思いつくと思ったアイデアは、意外と他の人には考え付かないものです。これからもクラブに参加していくので一緒に楽しんでいきましょう！



### 人を想い、幸せを探求する冒険へ出かけよう

三川少年少女発明クラブ(山形県) <sup>さとう まさひと</sup> 佐藤 昌仁さん(35歳)  
小学4～6年に在籍。現在はソプラノ歌手の妻と夫婦デュオを結成し、ピアニスト・写真家として、活躍中。

#### 発明クラブと私

発明クラブは、自分の理想を形にすべく、試行錯誤しながらも一つの作品を創り上げる時間は何にも変えられない楽しさや喜びがありました。記憶に残っている作品は、祖父のタバコの煙から祖母を守りたい一心で作った空気清浄機です。アイデア賞をいただき、賞状は今でも家で大切に保管しています。

人間は、最期の瞬間まで耳は聞こえているそうです。がんを患った父は、僕らの結婚式に実家からのリモート参加となりました。すでに意識のなくなった父に向けて夫婦で演奏を始めた瞬間、酸素濃度が92から99へ上がったそうです。式が終わった直後に息を引き取り、最後の親孝行ができました。人が人を想う志、それは発明クラブで学んだ事であり、聴いて下さる方が「ここへ来て幸せだった」と思っていただけの様に、これからも演奏活動を続けていきたいです。

#### 後輩へのメッセージ

皆さんに向けて、「3つのない事」を書きます。①周りの目を気にしない事 ②失敗を恐れない事 ③自分の個性に蓋をしない事です。人間は良い所を見せようと見栄を張り、取り繕います。失敗することは恥ずかしく、流行りを真似しますが、人生は基本的に失敗の連続で良い事など長く続きません。でも、多くの失敗を経験した人ほど、達成したい目標へ近づくことができます。自分の作品へ全力で取り組み、思い切り失敗して落ち込みましょう。きっとその時、何かヒントが落ちているはず。残さず拾いあげ、何度も上を向き笑顔で前進してくれる事を願っています。



## ぎもん こうきしん 疑問や好奇心が原動力になる！

### 三好少年少女発明クラブ(徳島県) <sup>しもかわ ひろむ</sup> 下川 宏武さん(21歳)

小学5年～6年に在籍。大学に通いながら、化学・生命現象に関する研究や教育の取り組み、市の事業に参画。

#### 発明クラブと私

2015年に徳島で開催された全国少年少女発明クラブ創作展で、クラブ員と一緒に「モーターで動く阿波踊り人形」を発表しました。バルサ材を掘って人形を作り、手と足の動きはクラブで学んだクランク機構で再現しました。クラブの先生にプレゼンのアドバイスを頂きながら無事に発表を終え、自分の手を動かして試行錯誤するすべての過程が楽しい思い出でした。

現在は、化学・生命現象に関する研究や教育の取り組み、市の事業に参画させていただくなど、分野を問わず幅広く活動しています。私が今でも子どもの頃のように好奇心を保っているのは、発明クラブの経験が大きいと感じます。どんな些細な疑問でも真剣に聞いてくれる仲間や先生がいて、私の疑問を大切にしてくださる環境が発明クラブにはありました。人一倍の好奇心が今でも私を動かし、様々なチャンスを与えてくれる源になっています。

#### 後輩へのメッセージ

みなさんはどんなことに興味がありますか？好きだ！もっと知りたい！と少しでも思えることがあるならばそれが何であっても、とても素晴らしいことだと思います。その時に些細な疑問を見つけてほしいです。その疑問こそがみなさんを動かす力になるかもしれません。気になったことは自分で調べたり仲間や大人に聞いたり、少し勇気を出して行動してみることでもっとレベルアップできます。どんなに調べても答えがすぐにはわからないときは、いつかわかるかもしれないと頭の片隅に留めておくことが大切だと思います。ふとした瞬間に現れるヒントをキャッチできれば、きっと面白い！と感じるはずです。これからも発明クラブで疑問の種を集めてください！



## 自分にしかできないことを

### 北名古屋市少年少女発明クラブ(愛知県) <sup>あらい なる</sup> 新井 那留さん(18歳)

小学4年生～中学2年生まで在籍。大学生で学生指導員。英語のコミュニケーションを勉強中。

#### 発明クラブと私

小学4年生から発明クラブに入り、リモコンカー製作や、金メッキ工場の見学に行ったことが印象に残っています。リモコンカーの製作の時、最初ははんだごてで指を火傷してしまいましたが、5年生、6年生と年を重ねるごとに工具の扱いに慣れることができました。中学生になると木材加工で椅子を製作し、今でも壊れることなく使っています。

大学では主に英語圏の文化や、言語を勉強しています。発明クラブで学んだ、挑戦することの大切さを、モノづくりだけでなく勉強や趣味に活かすことができおり、とてもやりがいがあります。また、学生指導員としても活動しています。後輩クラブ員のそばにつき、レシピを確認しながら完成させるためのヒントを出し、分からない子がいたら理解して貰えるように説明しています。

#### 後輩へのメッセージ

初めてやることや、迷ったときは何をすればいいかわからなくなるかもしれません。そういう時はとにかく何かアクションを起こしてみてください。失敗しても失敗したものが経験となって、成功するための1歩を踏み出すことができます。そして、モノづくりで大切なことは失敗を恐れないこと、その失敗をどう次に活かすか考えることです。最初に失敗をして、次のものを作る時に上手く出来た時の達成感は計り知れないものです。みなさんもたくさんの方に挑戦してたくさんの経験をこの先の生活に活かしてください。



※年齢・内容は発明クラブニュース掲載当時のものです。

# 第83回全日本学生児童発明くふう展

本展覧会は、子どもたちにモノづくりを通じて、創作の喜びや発明くふうの楽しさを知るとともに、その創造力を育てることを目的に開催しています。夏休みの自由研究、発明クラブ活動の中から生まれた作品、ユニークな生活用品など、アイデアに満ちた作品が全国から出品されています。

## 恩賜記念賞

### 光触媒パワーで世界初の害虫アリ定着予防「キラ星の砂」



品川区立第三日野小学校  
(東京都)

4年 しょうのう 正能 よしあき 佳明さん



医療・経済に大きな被害を出す害虫アリの定着予防はこれまで実用化していません。この発明は、アリが行列をつくるために不可欠な「道しるべフェロモン」を半永久的に破壊する耐アルカリ性光触媒と、アリが嫌う石灰と同成分のサンゴの砂を組み合わせることで、世界初の害虫アリ定着予防を実現する屋外用アリ除け砂です（ヒアリと遺伝的に近いアリで科学的有効性を証明済。テイカ株式会社、尾崎まみこ神戸大学名誉教授と共同で特許出願済。アース製薬株式会社との共同実験で害虫アルゼンチンアリでも有効性確認済）。

各地域で開催された発明くふう展で  
優秀な成績を収め推薦された作品を中心に  
合計750点の作品の応募がありました。

#### 受賞内訳

恩賜記念賞	1件
特別賞	13件
奨励賞	20件
入選	122件
計	156件

#### 主催・後援

主催：公益社団法人発明協会

後援：文部科学省、経済産業省、特許庁、  
世界知的所有権機関(WIPO)、  
日本弁理士会、NHK、毎日新聞社、  
公益財団法人日本科学技術振興財団・  
科学技術館、全国連合小学校長会、  
全日本中学校長会、全国高等学校長協会、  
公益社団法人全国工業高等学校長協会

## 講評

### 「第83回 全日本学生児童発明くふう展」 審査を終えて

-生き物や自然を観察して課題を解決した若い人たち-

審査委員長 古屋 一仁  
東京工業大学名誉教授



第83回全日本学生児童発明くふう展には、各地域の発明くふう展で優秀な成績を収めた作品を中心に合計750点の作品が集まりました。書類審査後、第一次実物審査となる審査幹事会を行い122点と特に優れた34点を選出しました。審査委員会で第二次実物審査を行った結果、恩賜記念賞以下各賞の作品を選出しました。選出は、「作品紹介動画」と提出された申込書を、事前に各審査委員が視聴・熟読し、後日、全委員が一堂に集まり、実物に触れて確かめてから、一つ一つの賞に相応しい作品について熟議して行われました。

アリ、魚、それにクモを注意深く観察して創り出した作品がありました。このように生き物そして自然に興味をもち、観測して見つけ出したことが課題解決に結びついたときに感じた面白さはずっと忘れないことでしょう。発明くふうという貴重な体験を促して下さった親御さんや学校の先生方をはじめとする関係各位に心より感謝申し上げます。

(抜粋)

# 常陸宮妃殿下が発明くふう展に御来場になりました



正能佳明さんしょうのう よし あきから恩賜記念賞の説明をお受けになる妃殿下

3月28日（金）午前、科学技術館で開催された「第83回全日本学生児童発明くふう展」に常陸宮妃殿下が御来場になりました。

まず、恩賜記念賞受賞者の正能佳明さんが作品について実験動画を用いながら説明しました。妃殿下からは「どんな方に協力頂いたのでしょうか？」などのご質問がありました。次に、特別賞の受賞者15名（13作品）がご挨拶し、妃殿下はお一人ずつにお声がけくださいました。

その後、同館サイエンスホールで举行された表彰式では、妃殿下から恩賜記念賞を授与していただきました。



妃殿下から恩賜記念賞を授与される正能佳明さんしょうのう よし あき



野中 文部科学副大臣、古賀 経済産業副大臣ら来賓との記念写真



野中 文部科学副大臣から内閣総理大臣賞を授与される山根康輔さんやまね こうすけと嘉手納杏果さんかてな ももか



経済産業大臣賞 福田紀風人さんふくだ きかぜと  
WIPO日本事務所 澤井所長

※学校・学年は応募当時のものです。

# 第47回未来の科学の夢絵画展

本絵画展は、未来への夢を自由な発想によって絵に表現することで、科学への関心を高めてもらうことを目的として開催しています。構図、色使い、コメントなどのすべてに青少年が科学に見る夢を感じ取ることができます。

## 文部科学大臣賞



### くまよけ リュックサック

にかほ市立平沢小学校  
(秋田県)

2年 児玉 佳子さん



このリュックサックは、くまが近づいた時にまくをはって助けてくれます。くまの苦手なおいも出すので、くまがけがをすることもありません。

## 表彰式



水野文部科学省奨励室長、田岡特許庁総務課長らとの記念写真

日時 2025年3月28日(金) 13:30~14:30

会場 東京・北の丸公園  
科学技術館 地下2階サイエンスホール

### 受賞内訳

応募総数：7,739点

	特別賞	優秀賞	奨励賞	合計
小学校・中学校の部	11	49	81	141
幼稚園・保育園の部	1	5	40	46
外国人学校の部	1	5	10	16
合計	13	59	131	203



発明協会会長賞を授与される樋口瑠璃さんと在籍幼稚園の先生



文部科学大臣賞受賞者の児玉佳子さんとヒサクニヒコ審査委員長

### 主催・後援

主催 公益社団法人発明協会

後援 文部科学省、経済産業省、特許庁、国立科学博物館、日本弁理士会、NHK、朝日新聞社、朝日小学生新聞、朝日中高生新聞、公益社団法人日本美術教育連合、公益財団法人美育文化協会

※学校・学年は応募当時のものです。

## 第83回全日本学生児童発明くふう展 第47回未来の科学の夢絵画展 合同展覧会開催

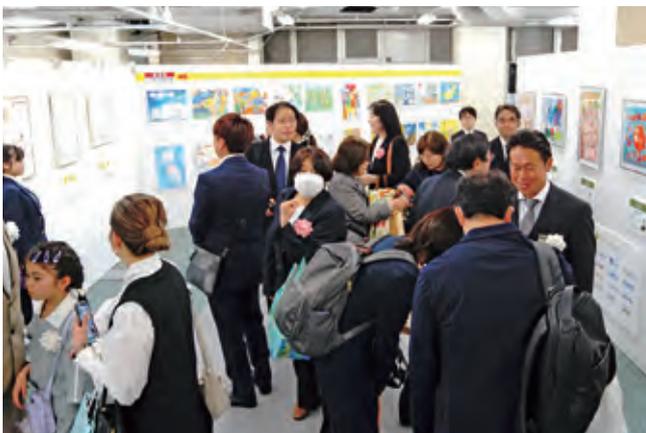


表彰式終了後の3月29日(土)～30日(日)には、科学技術館 1階イベントホールで「第83回全日本学生児童発明くふう展」と「第47回未来の科学の夢絵画展」の展覧会を開催しました。

春休みとあって、沢山の方にご来場いただきました。

【会期】 2025年3月29日(土)～30日(日)

【会場】 科学技術館 1階 イベントホール



特別展示「ホンモノ?ニセモノ? 君はわかるかな?」も好評でした。

## 協賛企業によるワークショップを開催しました

**29日**  
(土) **超かんたんモーターをつくろう**

【講師】三菱電機株式会社人財開発センターの皆さん



モーターの仕組みや様々な場所で使用されていることを学び、実際にモーターを作って体験しました。「身近な生活の中に科学と繋がることがあふれていることを知るきっかけになるので素晴らしい」などの感想をいただきました。

**30日**  
(日) **体験しよう 情報化の力  
ラベルやタグの役わりがよくわかる!**

【講師】サトーホールディングス株式会社の皆さん

※4月1日より株式会社サトーに社名が変更になりました。



実際の道具を使ってラベルやタグの仕組みを学びました。「情報化やラベルの役割について体験を通じて学べたのが良かった」と皆さんに満足いただきました。

# 第12回全国少年少女チャレンジ創造コンテスト

本コンテストは、ものづくりの楽しさ、チームワークの大切さを体験する機会を提供し、柔軟なアイデアや豊かな発想力を引き出し課題に対する問題解決能力を高め、自ら考え行動するチャレンジ精神を育成することを目的として開催しています。



## 文部科学大臣賞



**チーム名** YMT 柳井  
(山口県代表:柳井市少年少女発明クラブ)

**作品名** お助けマシーン

地震が発生し、ガレキ撤去車が出動！この車は柳井の町並みをイメージしたかんろ醤油や名産のお菓子付きです。

モップ付きの避難所は、屋上に露天風呂、1階は個室ベッドがあり、被災者を癒します。

## 特許庁長官賞



**チーム名** 深溝(ふこうず)発明家  
(愛知県代表:幸田町少年少女発明クラブ)

**作品名** パソコン操作で家事  
～お母さんを楽しめる方法～

キッチン号では、調理から食器洗いまでベルトコンベアで自動化。洗濯号は、洗濯から取り込みまで回転とアンテナの伸縮で表現し、その周りを掃除ロボットが楽しく動きまわっています。自由時間が増えたお母さんは、趣味のガーデニングを楽しむ豊かな生活ができます。

### コンテスト概要

#### コンテスト課題

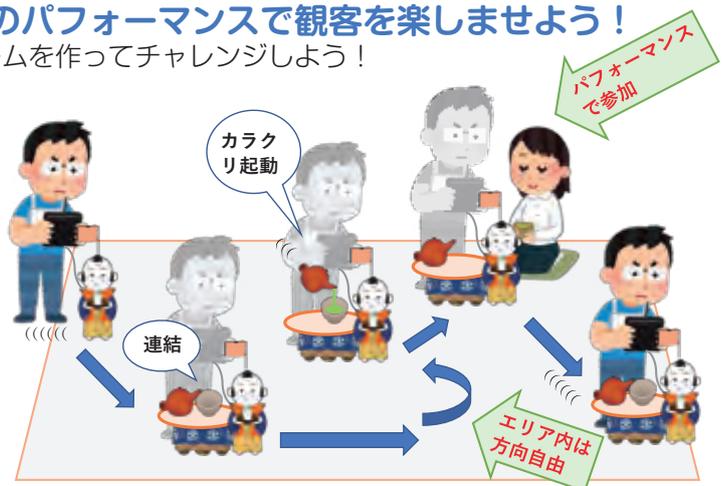
**からくり機構を使った作品のパフォーマンスで観客を楽しませよう！**  
小3から中3まで、2～3人でチームを作ってチャレンジしよう！

#### ■作るもの

- 2台以上のからくり機構の製作物
- うち1台以上は移動体

#### ■コンテスト内容

- ・競技エリア内 (8×3m) を自由に移動し、実演しながら1分間PR
- ・作品プレゼンテーション (決勝のみ)



**主催** 公益社団法人発明協会

**共催** 愛知県

**後援** 文部科学省、経済産業省、特許庁、日本弁理士会、NHK、全国連合小学校長会、全日本中学校長会、中日新聞・中日こどもウイークリー

**特別協賛** 株式会社荏原製作所

## 地区大会

会期	2024年6月～9月
参加都道府県	27都道府県
実施地区数	49地区
チーム数	367チーム

## 全国大会

会期	2024年12月14日(土)
会場	Aichi Sky ExpoホールD
出場チーム数	60チーム

全国367チームの中から地区大会を勝ち抜いた60チームが独創的な作品で競い合いました。



### 【全国大会の結果】

表彰区分	賞名	都道府県	クラブ名	チーム名	作品名
特別賞 (金メダル)	文部科学大臣賞	山口県	柳井市少年少女発明クラブ	YMT柳井	お助けマシーン
	特許庁長官賞	愛知県	幸田町少年少女発明クラブ	深溝(ふこうず)発明家	パソコン操作で家事～お母さんを楽にする方法～
優秀賞 (銀メダル)	発明協会会長賞	愛知県	刈谷少年少女発明クラブ	KSM	歴史とものづくりの刈谷 未来へ!
		愛知県	刈谷少年少女発明クラブ	Sea Adventure	きれいな海を求めて
	青森県	五所川原市少年少女発明クラブ	ツテハヤフカイ 蛇氣覇彌之會	討伐～八岐大蛇～	
	JKA会長賞	愛知県	碧南市少年少女発明クラブ	Team East	海の世界へLet's Go 海を救え
	荏原製作所賞	広島県	東広島市少年少女発明クラブ	チームもみじ	安芸の宮島で夢を見ました。
	日本弁理士会会長賞	宮崎県	都城少年少女発明クラブ	宮崎へきっくいやん	Go!リゾート
	NHK会長賞	宮崎県	都城少年少女発明クラブ	南のソーダ水	赤ずん危機一ぱつ
	グッドチャレンジ賞	愛知県	碧南市少年少女発明クラブ	岩崎きょうだい	緊急出動!「にゃんこ警察」
WEBポイント賞	大分県	大分少年少女発明クラブ	さっちゃん♡さっちゃん	自然エネルギーで作るミライのOITA	

会場内では、愛知県主催の「はつめいキッズフェス in あいち」を併催。

モノづくりの楽しさを体験できる10のワークショップ等が開催され、大いににぎわっていました。



10のワークショップではそれぞれ子どもたちが熱心に取り組んでいました。



隣の会場では全国の高校生による「第3回高校生ロボットシステムインテグレーション競技会」を開催。(主催:高校生ロボットシステムインテグレーション競技会実行委員会)



# 青少年創造性開発育成海外交流

## 2024IEYI (世界青少年発明工夫展)

本展は、世界各国の青少年が創作した発明作品の展示・コンテスト等を通じて、創造性と国際感覚を養うことを目的に、毎年主催国を変えて実施されてきた国際イベントです。

今年度は5年ぶりのリアル開催となり、あわせてビデオ部門も実施されました。

### イベント概要

名称	2024 International Exhibition for Young Inventors (世界青少年発明工夫展)
開催期間	2024年8月3日(土)・4日(日) (派遣期間 8月1日(木)~6日(火))
会場	国立台湾師範大学 和平キャンパス第一体育館
主催	台湾創意発展協会
参加国・地域	上海、インドネシア、日本、マレーシア、フィリピン、ロシア、シンガポール、南アフリカ、台湾、タイ、ベトナム
参加作品数	144点



### 受賞結果

受賞結果		氏名	発明クラブ
創作	金賞	か で な ち め か 嘉手納 杏果さん	
	銀賞	く ぼ ご う い ち 久保 晃市さん	高崎クラブ
		ま す い た く み 増井 匠さん	
	銅賞	や ま ぐ ち ゆ う た 山口 裕大さん	
	台湾プラチナ賞、優秀賞、ロシア特別賞、フィリピン特別賞	や ま ね ご う ず け 山根 康輔さん	
絵画	優秀賞、ロシア特別賞	た か は し く れ は か つ き は な か 高橋 紅葉さん・勝木 花香さん	豊田クラブ
	金賞	く さ の は や と 草野 隼人さん	
	銀賞	い な だ し ゅ う こ 稲田 笙子さん	

「第82回全日本学生児童発明展」、「第46回未来の科学の夢絵画展」及び「第11回全国少年少女チャレンジ創造コンテスト」において優秀な成績を収めた計9名で構成された台湾派遣団は、金メダル2作品、銀メダル3作品、銅メダル1作品、優秀賞2作品、特別賞2作品を獲得し、全員受賞という素晴らしい成果を挙げました。



来場者に説明する稲田笙子さん



実演する山根康輔さん



EBARA賞を贈呈する荏原製作所の三好執行役CTO

## ビデオ部門

参加者は2分以内の英語のプレゼンテーション動画を作成し、審査に臨みました。7月中にオンラインで審査が行われ、ウェブサイトにて結果が発表されました。日本は、全員受賞しました。

**参加国・地域** オーストリア、オーストラリア、カナダ、上海、チェコ、エスワティニ、ドイツ、香港、インドネシア、日本、韓国、マカオ、ニュージーランド、ニカラグア、ロシア、シンガポール、台湾、タイ、アメリカ

**参加作品数** 99点



5日間れんぞく! 自動金魚えさやり器  
横内大致さん(小4)

## 受賞結果

	受賞結果	氏名	発明クラブ
創作部門	金賞	佐藤 鏡介さん	
		横内 大致さん	
		高橋 礼愛さん	
	銀賞	増井 司さん	
		野澤 亮太さん	
		柳生 泰杜さん	
銅賞	佐々木 大河さん	刈谷クラブ	

	受賞結果	氏名	発明クラブ	
絵画部門	金賞	新関 琥太郎さん	十和田市クラブOB	
		田中 彩結さん		
	銀賞	鈴木 歌乃さん		
		伊藤 達斗さん	湖西クラブ	
		小田 篤弥さん	青森市クラブ	
		大迫 樹生さん	鹿児島クラブ	
		高梨 眞礼さん		
		千 優琳さん		
		銅賞	永江 和奏さん	

# 青少年創造性開発育成海外交流

## 銅メダル受賞

### 世界青少年発明工夫展2024に参加して

岐阜市立市橋小学校6年  
山口 裕大さん

#### ■ 日なたに置くだけ! 蒸留水製造機

僕は、生まれて初めての海外が台湾で、行く前は、英語の文章を覚える事や年上の仲間、海外の人との交流など、不安と期待で心の準備が必要でした。

僕の作品は、太陽光がないと動かす事が出来ないため、家で実験した時の動画を見せたら反応がすごく良く、「これはすごいモノです」と言ってもらえて嬉しかったです。

はじめは、外国の人と英語で話す事にとっても緊張したけれど、お互いに理解しようとして色々話し、絵を指さしただけで、不思議と何を言いたいのかが分かり、自分の言っている事も伝わるようになってきて、英語で話す事に自信が持てるようになってきました。

また、他の国では説明資料を配布していて、飛び出す絵本のようにっており、とても分かりやすく工夫され



ていて驚きました。言葉で説明しなくても、見るだけで理解できるような資料を作る事も、作品作りと同じぐらい大事ななと感じました。

今回、一緒に行った団員は年上の人ばかりでしたが、たくさん話しかけてくれて、楽しく過ごす事ができました。僕の事を年下でなく、同等に扱ってくれた事が特に嬉しかったです。みんな外国の人とよく話すし、自分もそうなりたと思いました。

より日本が好きになり、日本人としての誇りを持って、今後も生活していきたいです。もらった法被は日本代表の誇りで、僕の一生の宝物です。

(感想文より抜粋)

## 銀メダル受賞

### 一枚の絵がつなげてくれた 出会いと体験

金沢市立野田中学校2年  
稲田 笙子さん

#### ■ Water Contact

初めに台湾の話聞いた時はとても驚きましたが、今では行く選択をして本当に良かったと思っています。

プレゼンは、実際は緊張せず、落ち着いてできました。ブースでのプレゼンの録音と練習での録音を比較しても、圧倒的に台湾での録音の方が良い出来でした。英語圏ではない人との交流が多かったため、お互いに言いたいことが伝わらなったり、想定外の質問をされたりもしましたが、単語を変えたり、ジェスチャーをしたりといろいろ試しました。プレゼンの途中で質問を挟んでくる人もおり、その質問の答えになるよう、順番を変えて言うなど、その場で対応する力もついた気がします。

特に頑張ったのは合計7枚のフリップと単語のうちわ作りです。専門的な単語もあるため、得意なイラストを活用して重要な内容はイラストのフリップにし、難しい単語は台湾語でも表記しました。質疑応答の時にもフリップが大活躍し、本当に作ってよかったです。



ブースの飾りつけは、日本文化を伝え、漢字を使う台湾の人の目を引くように、作品名を繁体字で書いた習字を貼りました。実際に習字を見て来てくれるお客さんも多くいたので、作戦大成功でした。

行く前の「友達ができるか」という心配は初日からなくなりました。ホテルの一室にみんなが集まり、ゲームをしながらのお菓子パーティは、最高の思い出になりました。

夏休みに描いた一枚の絵が、まさか台湾まで連れて行ってくれるとは思いませんでした。

長いと思っていた6日間はあっという間で、普段なら話すこともないすごい人たちとも仲良くなれて、様々な国の人とも交流ができ、貴重な経験になりました。

発明協会の皆さん、台湾派遣団の皆さん、本当にありがとうございました。

(感想文より抜粋)



ロシア特別賞、優秀賞 受賞

## 台湾派遣を通して成長したこと

豊田市立朝日丘中学校2年

かつ き はな か  
勝木 花香さん(豊田少年少女発明クラブ)



### 乗り物の進化

私は、青少年創造性開発育成海外交流を通して成長したことが主に3つあります。

1つ目は、派遣団、外国の子との交流です。派遣団とはみんな初対面なのに、すぐ仲良くなりました。外国の子とはとても緊張していたけれど、簡単な挨拶を何回も繰り返し、相手に伝えようとする気持ちがあれば、単語が思いつかなくても楽しく交流できるようになりました。どちらも共通して、話しかけられるのを待つのではなく、自分から積極的にコミュニケーションをとることが大切だと思いました。

2つ目は、視野・視点の成長です。外国の子との交流の中でたくさんの発明品や作品に出会いました。特に発明品は面白いアイデアばかりで、私にはなかった視点でモノを考えている人が多く、発明に対する視野がさらに広がりました。さらに、自分に対する視点が変わったことが大きな成長でした。台湾へ行く前は、他人と比較し

て自分に否定的でしたが、派遣団の仲間や外国の子たちと触れ合ううちに、できてもできなくても、ありのままの自分を受け入れられるようになりました。

3つ目は、自立です。6日間、親から離れたところで自分のことは自分で管理する、プレゼンの発表の中で自分に任された仕事は自分で成し遂げるなど、仲間と協力する力とともに、独自で行動する力も身に付きました。

この大きな3つの成長を日常生活に落とし込み、周りの人にも声をかけられる人になりたいです。

最後に、この台湾での経験を通してたくさんの人と文化に出会い、大きく成長できました。作品作りに協力していただいた先生をはじめ、背中を押してくれたお父さん、お母さん、台湾でお世話になった引率者さんに通訳さん、本当にありがとうございました。おかげでとても充実した、楽しい旅になりました。

(感想文より抜粋)



銀メダル受賞

## 世界青少年発明工夫展で 得た自信と学び

群馬県立高崎高等学校1年

く ほ こういち  
久保 晃市さん(高崎少年少女発明クラブ)



### おしゃべりなタスクボード

出発前は、日本語の通じない地で、大勢の人に英語で作品説明をすることに不安を感じていましたが、それ以上に楽しみな気持ちが強かったです。

事前の準備で難しい単語を避け、ゆっくり、はっきり話す練習をしたので、自分の作品をしっかりアピールできたのは大きな喜びでした。想定問答集も用意していましたが、実際には予想外な質問が多く、特に将来のビジネスプランについての質問が多かったのには驚きました。アドリブでなんとか対応し、相手に伝わっている様子だったので、少し自信ができました。

海外の展示には、川のごみを回収するための製品や、海の水質の変化を監視するデバイスなど、環境に関する作品が多いことに気がきました。東南アジアの国々では、気候

変動の影響を受けやすい地域が多く、また経済発展の過程で環境問題に直面していることが伺えました。このことから、国や地域ごとに異なる課題があり、それに応じたニーズが生まれることを学びました。

この6日間で、派遣団の皆と仲良くなり、発明協会の方々とも色々とお話させていただき、貴重な交流ができました。

今回、自分が作った作品が世界で評価されたことは大きな自信になり、モノづくりの楽しさを改めて感じました。将来も社会に役に立つものを作り続けたいという思いが一層強くなりました。私は、今は数学が苦手ですが、理系で高いレベルの大学に進学できるよう、勉強に励みたいと思います。

(感想文より抜粋)

# 全国の少年少女発明クラブ一覧

## 北海道・東北ブロック(44クラブ)

NO.	都道府県	少年少女発明クラブ名
1	北海道 (6)	札幌中島少年少女発明クラブ
2		小樽少年少女発明クラブ
3		帯広少年少女発明クラブ
4		札幌西少年少女発明クラブ
5		北見少年少女発明クラブ
6		釧路少年少女発明クラブ
7	青森県 (11)	十和田市少年少女発明クラブ
8		八戸市少年少女発明クラブ
9		弘前市少年少女発明クラブ
10		青森市少年少女発明クラブ
11		五所川原市少年少女発明クラブ
12		黒石市少年少女発明クラブ
13		三沢市少年少女発明クラブ
14		小泊少年少女発明クラブ
15		平川市少年少女発明クラブ
16		六ヶ所村少年少女発明クラブ
17		板柳町少年少女発明クラブ
18	岩手県 (7)	盛岡市少年少女発明クラブ
19		奥州市少年少女発明クラブ
20		北上市少年少女発明クラブ
21		大東町少年少女発明クラブ
22		花巻少年少女発明クラブ
23		宮古市少年少女発明クラブ
24		遠野市少年少女発明クラブ
25	宮城県 (5)	仙台市泉少年少女発明クラブ
26		仙台市太白少年少女発明クラブ
27		仙台市青葉少年少女発明クラブ
28		大和町少年少女発明クラブ
29		富谷市少年少女発明クラブ

NO.	都道府県	少年少女発明クラブ名
30	秋田県 (2)	大館少年少女発明クラブ
31		秋田市少年少女発明クラブ
32	山形県 (10)	山形少年少女発明クラブ
33		鶴岡少年少女発明クラブ
34		東根少年少女発明クラブ
35		三川少年少女発明クラブ
36		米沢少年少女発明クラブ
37		最上少年少女発明クラブ
38		天童少年少女発明クラブ
39		さがえ少年少女発明クラブ
40		尾花沢・大石田少年少女発明クラブ
41		かむろもがみ少年少女発明クラブ <b>NEW</b>
42	福島県 (3)	郡山市少年少女発明クラブ
43		会津若松市少年少女発明クラブ
44		喜多方市少年少女発明クラブ

少年少女発明クラブニュース / 2025年3月号

### はつめいプリンス

岐阜市少年少女発明クラブ (岐阜県)

橋場 湊(小5)[左]



村瀬 正弥(小5)[右]

工作が得意なので発明クラブに入りました。活動がない日でも、家でどんな工夫ができるか考えて、作品に手を加えています。この活動で習ったことを活かしてこれからも工作をしていきたいです。

もともと理科と図工が好きで、もっと工作がしたかったから発明クラブに入りました。発明クラブでしかできない体験がたくさんあるので、これからも楽しく活動していきたいです。

少年少女発明クラブニュース 2024年7月号 /

### はつめいプリンス

半田市少年少女発明クラブ(愛知県)

大淵 凌空(小6)

僕は想像したり、工作をする事が大好きです。昨年は、「水槽と植物」で県や全国の発明くふう展で受賞できて、とても嬉しかったです。僕にとって大きな自信となりました。

クラブで教えていただいた驚き、発見、喜びは僕の一生の宝物です。



## 関東ブロック(40クラブ)

NO.	都道府県	少年少女発明クラブ名
45	茨城県 (5)	水戸少年少女発明クラブ
46		ひたちなか少年少女発明クラブ
47		石岡少年少女発明クラブ
48		日立少年少女発明クラブ
49		牛久市少年少女発明クラブ
50	栃木県	小山市少年少女発明クラブ
51	群馬県 (4)	前橋少年少女発明クラブ
52		高崎少年少女発明クラブ
53		桐生少年少女発明クラブ
54	富岡少年少女発明クラブ	
55	埼玉県 (3)	加須市少年少女発明クラブ
56		さいたま市少年少女発明クラブ
57		新座市少年少女発明クラブ

2025年3月現在



## ■中部ブロック(43クラブ)

NO.	都道府県	少年少女発明クラブ名
58	千葉県 (7)	千葉市少年少女科学クラブ
59		八咫少年少女発明クラブ
60		松戸市少年少女発明クラブ
61		旭少年少女発明クラブ
62		佐倉少年少女発明クラブ
63		茂原少年少女発明クラブ
64		市原・袖ヶ浦少年少女発明クラブ
65	東京都 (5)	台東区少年少女発明クラブ
66		調布少年少女発明クラブ
67		おおた少年少女発明クラブ
68		町田市少年少女発明クラブ
69		みなと少年少女発明クラブ
70	神奈川県 (3)	横浜中田少年少女発明クラブ
71		川崎さいわい少年少女発明クラブ
72		川崎北部少年少女発明クラブ
73	長野県 (3)	大町少年少女発明クラブ
74		松本少年少女発明クラブ
75		飯田少年少女発明クラブ
76	山梨県 (3)	甲府少年少女発明クラブ
77		都留少年少女発明クラブ
78		身延町少年少女発明クラブ
79	静岡県 (5)	湖西少年少女発明クラブ
80		三島市少年少女発明クラブ
81		沼津市少年少女発明クラブ
82		藤枝市少年少女発明クラブ
83		静岡市少年少女発明クラブ
84	新潟県	上越市少年少女発明クラブ

NO.	都道府県	少年少女発明クラブ名
85	愛知県 (27)	刈谷少年少女発明クラブ
86		豊田少年少女発明クラブ
87		大府市少年少女発明クラブ
88		西尾市少年少女発明クラブ
89		東海市少年少女発明クラブ
90		安城市少年少女発明クラブ
91		高浜市少年少女発明クラブ
92		半田市少年少女発明クラブ
93		岡崎市少年少女発明クラブ
94		知立少年少女発明クラブ
95		碧南市少年少女発明クラブ
96		一宮少年少女発明クラブ
97		阿久比町少年少女発明クラブ
98		豊川少年少女発明クラブ
99		名古屋少年少女発明クラブ
100		蒲郡少年少女発明クラブ
101		豊橋少年少女発明クラブ
102		大口少年少女発明クラブ
103		北名古屋市少年少女発明クラブ
104		日進市少年少女発明クラブ
105		田原市少年少女発明クラブ
106		愛知みよし少年少女発明クラブ
107		幸田町少年少女発明クラブ
108		尾張旭市少年少女発明クラブ
109		武豊町少年少女発明クラブ
110		こまき少年少女発明クラブ
111		知多市少年少女発明クラブ
112	岐阜県 (5)	岐阜市少年少女発明クラブ
113		各務原市少年少女発明クラブ
114		大垣市少年少女発明クラブ
115		多治見市少年少女発明クラブ
116		瑞穂市少年少女発明クラブ
117	三重県 (4)	津市少年少女発明クラブ
118		鈴鹿少年少女発明クラブ
119		河芸少年少女発明クラブ
120		桑名市少年少女発明クラブ
121	富山県 (4)	黒部少年少女発明クラブ
122		小杉少年少女発明クラブ
123		砺波市少年少女発明クラブ
124		小矢部少年少女発明クラブ
125	石川県 (3)	金沢市少年少女発明クラブ
126		小松市少年少女発明クラブ
127		羽咋市少年少女発明クラブ

### 少年少女発明クラブニュース 2024年5月号 / はつめいプリンス

栗東市少年少女発明クラブ(滋賀県)

たかの けいじ  
**高野 慶士**(小6)

ぼくが発明クラブに入った理由は、実験が好きだからです。学校ではできない太陽電池の実験などのできるのが楽しいです。チャレンジ創造コンテストにも挑戦しました。からくり作りは難しかったけど、いろんな作品が見られる全国大会は楽しかったです。このクラブは楽しいので、たくさんの人に入ってほしいです。



2025年3月現在

# 全国の少年少女発明クラブ一覧

## 近畿ブロック(30クラブ)

NO.	都道府県	少年少女発明クラブ名
128	福井県	福井市少年少女発明クラブ
129	滋賀県 (5)	大津少年少女発明クラブ
130		多賀町少年少女発明クラブ
131		永源寺少年少女発明クラブ
132		愛荘町少年少女発明クラブ
133		栗東市少年少女発明クラブ
134	京都府	長岡京市少年少女発明クラブ
135	大阪府 (6)	交野市少年少女発明クラブ
136		東大阪市少年少女発明クラブ
137		大阪市森之宮少年少女発明クラブ
138		大阪市日本橋少年少女発明クラブ
139		大阪市生野少年少女発明クラブ
140		八尾少年少女発明クラブ <b>NEW</b>
141	兵庫県 (4)	神戸市少年少女発明クラブ
142		淡路少年少女発明クラブ
143		伊丹市少年少女発明クラブ
144		姫路少年少女発明クラブ
145	奈良県 (3)	大和郡山市少年少女発明クラブ
146		高取町少年少女発明クラブ
147		奈良市少年少女発明クラブ
148	和歌山県 (10)	有田市少年少女発明クラブ
149		海南市少年少女発明クラブ
150		和歌山市少年少女発明クラブ
151		御坊市少年少女発明クラブ
152		紀の川市少年少女発明クラブ
153		有田川町少年少女発明クラブ
154		橋本市少年少女発明クラブ
155		田辺市少年少女発明クラブ
156		新宮市少年少女発明クラブ
157		岩出市少年少女発明クラブ

### 少年少女発明クラブニュース 2024年9月号 /

#### はつめいプリンセス&プリンス

三好少年少女発明クラブ(徳島県)

おもと ゆうか  
**尾本 結香**(小3)[中央]

理科や図工が大すきなので発明クラブに入りました。いろんな勉強をしたいです。

ふじもと たかひろ  
**藤本 貴大**(小5)[左]

理科が好きで、昔の偉人になりたいので、発明クラブで作ったものを自分なりにさらに工夫改良してみたいです。

くぼ ゆうと  
**久保 雄翔**(小6)[右]

プログラミングにも興味を持っているので、将来は、発明クラブの経験を活かして、最高のゲームを作りたいです。



## 中国ブロック(17クラブ)

NO.	都道府県	少年少女発明クラブ名
158	鳥取県	鳥取市少年少女発明クラブ
159	島根県 (2)	出雲少年少女発明クラブ
160		大社町少年少女発明クラブ
161	岡山県 (3)	玉野市少年少女発明クラブ
162		津山市少年少女発明クラブ
163		岡山市少年少女発明クラブ
164	広島県 (4)	広島少年少女発明クラブ
165		呉市少年少女発明クラブ
166		東広島市少年少女発明クラブ
167		福山少年少女発明クラブ
168	山口県 (7)	柳井市少年少女発明クラブ
169		山口市少年少女発明クラブ
170		下関市少年少女発明クラブ
171		田布施町少年少女発明クラブ
172		防府市少年少女発明クラブ
173		宇部市少年少女発明クラブ
174		周南少年少女発明クラブ

### 少年少女発明クラブニュース 2024年11月号 /

#### はつめいプリンセス

長崎市科学館少年少女発明クラブ(長崎県)

いづさき はな  
**岩崎 花**(小4)

私は、理科や工作が大すきです。発明クラブは、前からきょうみがあったので入ろうと思いました。のこぎりやねじまわしを使って工作ができて楽しかったです。のこぎりの使い方を学んだあと、学校でものこぎりを使うじゅ業がありましたが、安全に楽しく使うことができました。これからもたくさん学んでたくさんすきな物を作りたいです。



## 四国ブロック(11クラブ)

NO.	都道府県	少年少女発明クラブ名
175	徳島県 (3)	阿南市少年少女発明クラブ
176		北島町少年少女発明クラブ
177		三好少年少女発明クラブ
178	香川県 (3)	三木町少年少女発明クラブ
179		三豊市少年少女発明クラブ
180		東かがわ市少年少女発明クラブ
181	愛媛県 (4)	今治市少年少女発明クラブ
182		砥部町少年少女発明クラブ
183		松山市少年少女発明クラブ
184		新居浜市少年少女発明クラブ
185	高知県	南国市少年少女発明クラブ

2025年3月現在

## 九州・沖縄ブロック(26クラブ)

NO.	都道府県	少年少女発明クラブ名
186	福岡県 (3)	北九州市少年少女発明クラブ
187		飯塚少年少女発明クラブ
188		くるめ少年少女発明クラブ
189	佐賀県 (2)	武雄市少年少女発明クラブ
190		佐賀市少年少女発明クラブ
191	長崎県 (2)	長崎市科学館少年少女発明クラブ
192		諫早市少年少女発明クラブ
193	熊本県 (3)	荒尾少年少女発明クラブ
194		熊本市少年少女発明クラブ
195		菊池市少年少女発明クラブ <b>NEW</b>
196	大分県 (9)	大分少年少女発明クラブ
197		別府少年少女発明クラブ
198		きつき少年少女発明クラブ
199		佐伯市少年少女発明クラブ
200		ひた少年少女発明クラブ
201		豊後高田少年少女発明クラブ
202		くにさき少年少女発明クラブ
203		中津少年少女発明クラブ
204		由布市少年少女発明クラブ
205	宮崎県 (3)	都城少年少女発明クラブ
206		宮崎少年少女発明クラブ
207		延岡少年少女発明クラブ
208	鹿児島県 (3)	鹿児島少年少女発明クラブ
209		薩摩川内市少年少女発明クラブ
210		南さつま少年少女発明クラブ
211	沖縄県	なは市少年少女発明クラブ

2025年3月現在

## 少年少女発明クラブニュース 2025年1月号 / はつめいプリンセス&プリンス

くにさき少年少女発明クラブ(大分県)

南松 琉晟(小6)[左]

僕は元々図工が好きだったので、発明クラブに入りました。これからも発明クラブを楽しみたいです。

合田 ひかり(小4)[中央]

友だちと一緒に何かを作るのが楽しいです。これからもいろいろ考えて、すごい発明ができるように頑張ります。

佐野 善太(小6)[右]

工作が好きなのでクラブに入りました。とても楽しいです。手先が器用なので、それをいかせる仕事につきたいです。



発明協会が発行している「少年少女発明クラブニュース」(奇数月発行)では、毎号の表紙で発明クラブの紹介をしています。

今回の報告書では、当年度に表紙を飾った「はつめいプリンセス&プリンス」をご紹介します。

※所属・学年は掲載時のものです。

## ★ウェブサイト「はつめいキッズ」★

ホームページ「はつめいキッズ」は、発明協会の青少年創造性開発育成事業紹介に加え、ホームページを訪れた子どもたちのさまざまな意欲を刺激し応援するコンテンツになっています。

URL <https://kids.jiii.or.jp>

- 少年少女発明クラブ
  - 全日本学生児童発明くふう展
  - 全国少年少女チャレンジ創造コンテスト
  - 未来の科学の夢絵画展
  - 青少年創造性開発育成海外交流派遣団
- +発明クラブニュース、過去の大会動画などが掲載されています



# メディア掲載(抜粋)

## ■ 少年少女発明クラブ

- 東日新聞 2024.4.16 /小学生 16名「博士号」授与 豊川少年少女発明クラブ  
京都新聞 2024.5.14 /発明王に私はなる! 電気工作体験する小学生のクラブ開講  
児童「チャレンジしすぎてきな作品を」  
豊田経済新聞 2024.6.24 /少年少女発明クラブのメンバー  
豊田市長に「OM世界決勝大会」優勝報告  
KRY 山口放送 2024.8.7 /夏休みの宿題に!  
発明クラブで工作教室「回り続ける不思議なコマ」  
東愛知新聞 2025.1.25 /進化するモノづくりの原点  
湖西少女発明クラブ、全国で6番目に長い歴史を持つ  
NHK 山口 NEWS WEB 2025.2.11 /柳井市少年少女発明クラブ 児童が木工作品作り  
東日新聞 2025.3.1 /児童らがもの作りに功績 豊川少年少女発明クラブ 18人に博士号授与  
陸奥新報 2025.3.17 /平川少年少女発明クラブ団体戦V /ジュニアロボコン



「京都新聞2024.5.14」  
Webニュースより

## ■ 全日本学生児童発明くふう展

- 中日新聞 2024.8.28 /プログラム制御で台車使いやすく  
可児の杉本さん、全日本児童発明くふう展で特別賞  
静岡新聞 2025.3.24 /「認知症緩和装置」全日本児童発明くふう展入選  
島田工高生開発 市長らの前で実演  
毎日新聞 2025.3.28 /常陸宮妃華子さまが「発明くふう展」を見学 小中高生ら作品説明  
TBS NEWS 2025.3.28 /常陸宮妃華子さま 子どもたちの発明展を訪問「これは助かりますね」  
最優秀賞に小4発明の「光触媒装置」 表彰状を手渡し  
読売新聞 2025.4.13 /9歳女児が死亡した踏切事故「もう起きないで」...  
同い年の女子児童が簡易遮断機を発明



「読売新聞WEB 2025.4.13」  
Webニュースより

## ■ 未来の科学の夢絵画展

- 山形新聞 2025.3.20 /地震の力、電気に変えろ「科学の夢絵画展」で大山さん(山形八小)最高賞  
東奥日報 2025.4.6 /おいらせの小笠原さん、全国絵画展で優秀賞

## ■ 全国少年少女チャレンジ創造コンテスト

- 釧路新聞 2024.8.27 /釧路の発明クラブ全国へ チャレコンに3人で挑戦  
中日新聞 2025.12.26 /家事自動からくりを発明!  
幸田初、児童ら「チャレンジ創造コン」で金賞  
KRY 山口放送 2025.1.16 /「お助けマシン」で文部科学大臣賞受賞!  
柳井市の小学生3人が喜びを報告  
東日新聞 2025.2.15 /チャレコン全国で決勝進出 蒲郡少年少女発明クラブの児童2人



「KRY山口放送2025.1.16」  
Webニュースより

## ■ 世界青少年発明工夫展

- 朝日新聞 2024.6.4 /夢の科学技術描いた作品、小5が英語スピーチで世界へアピール目指す  
群馬テレビ 2024.11.10 /発明の世界大会 群馬・高崎市の高校生が銀賞受賞



「朝日新聞2024.6.4」Webニュースより

# 後援団体によるプレス発表

## ■ 全日本学生児童発明くふう展

毎日新聞 2025.3.4 / 発明くふう展 最高賞に正能さん



「毎日新聞2025.3.4」Webニュースより

## ■ 未来の科学の夢絵画展

朝日新聞 2025.3.11 / クマ傷つけないで、撃退リュック 未来の科学の夢絵画展

朝日小学生新聞 2025.3.16 / 第47回「未来の科学の夢絵画展」入選者決まる

朝日中高生新聞 2025.3.23 / 第47回未来の科学の夢絵画展 入選者決まる

朝日中高生新聞賞に平沼巧さん（東京）



「朝日新聞2025.3.11」Webニュースより



公益社団法人 **発明協会**

青少年創造性開発育成事業 報告書2024

Annual Report 2024

Promotion of Young People's Creativity

発行 / 2025年6月1日



お問い合わせ先 /

公益社団法人発明協会 青少年創造性グループ

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-9-1 虎ノ門ヒルズ江戸見坂テラス8階

TEL 03-3502-5434 FAX 03-3502-3485

公益社団法人発明協会

Webサイト <https://koueki.jiii.or.jp/>



はつめいキッズ

Webサイト <https://kids.jiii.or.jp/>



本書の全部または一部の無断転用を禁じます。

©2025 Japan Institute of Invention and Innovation



発明協会は様々な事業を通じ、  
未来の日本を担う子どもたちの  
創造性の開発・育成を推進しています

## 青少年創造性開発育成事業協賛企業

### ゴールドスポンサー

AsahiKASEI

EBARA

Canon

Kumahira

KOBIRO  
食品工業自動機械で未来を拓く

TOYOTA

JPAA JAPAN PATENT ATTORNEYS ASSOCIATION  
日本弁理士会

Panasonic

SEL  
半導体エネルギー研究所

HITACHI

MITSUBISHI  
ELECTRIC  
Changes for the Better

健康にアイデアを  
meiji

### シルバースポンサー

IG KOGYO

MADA

NTT DATA

サタケ

DAIICHI

産電工業株式会社

SUNTORY

SHIMA SEIKI

EPSON

DENSO  
Crafting the Core

TOSHIBA

東北電力  
より、そう、ちから。

TOYOTA  
株式会社 豊田自動織機

### ブロンズスポンサー

株式会社アイシン

梶原工業株式会社

寿産業株式会社

住友電気工業株式会社

豊田合成株式会社

日本全薬工業株式会社

本田技研工業株式会社

株式会社アミノアップ

キタムラ機械株式会社

株式会社ササキコーポレーション

DMG森精機株式会社

トヨタ紡織株式会社

日本発条株式会社

株式会社山本製作所

株式会社石井鐵工所

株式会社キンセイ産業

株式会社ジェイテクト

東レ株式会社

日華化学株式会社

富士フイルム株式会社

弁護士法人内田・鮫島法律事務所

株式会社高知丸高

株式会社島津製作所

東和電機工業株式会社

日産自動車株式会社

ブラザー工業株式会社